

昭和八年 茨城縣統計書第四編目錄

警 察

第一	警察區劃	1
第二	警察職員	3
第三	警察官勤續年數及巡查俸給別	4
第四	警察官年齡別	8
第五	巡查教育程度	8
第六	警察官吏府縣別	8
第七	警察官任免及死亡	9
第八	警察上褒賞人員	9
第九	警察官吏懲戒	10
第一〇	巡查恩給其他	10
一一	警察官吏有位帶勳者	11
一二	警察上死傷病人數	12
一三	救護	12
一四	救護署別	13
一五	保護	13
一六	精神病者	15
一七	放火犯年齡教育其他因由別	18
一八	自殺者月別及手段	20
一九	自殺者年齡及因由別	21
二〇	被殺害者因由別累年比較	23
二一	災害其他ノ事故ニテ死セシ者ノ因由別 累年比較	24
二二	火 災	25
二三	火災月別	25
二四	火災ノ因由度數累年比較	27
二五	火防組及水防組	27
二六	自動車及自動自轉車數	28
二七	諸 車 數	29
二八	自動車運轉手數	30
二九	盜 難	30
三〇	盜難月別	31
三一	盜難ニ罹リシ財產	32
三二	賊物發見因由別	33

三三	賊物發見因由署別	33
三四	告訴告發	35
三五	犯罪檢舉人員	36
三六	犯罪件數及檢舉件數	38
三七	警察犯諸規則違犯人員	42
三八	行政執行法處分	43
三九	刑ノ執行猶豫	44
四〇	微罪不檢舉	45
四一	假出獄及假出場	47
四二	禁錮以上ノ刑ヲ受ケタル者	48
四三	政談集會	48
四四	銃砲彈藥ノ賣買	49
四五	狩獵免狀	49
四六	宿泊人累年比較	50
四七	宿泊人月別	51
四八	諸興行日數月別	53
四九	諸興行日數署別	54
五〇	取締ニ關スル諸營業	55
五一	戶口調查	65
五二	警察費	65

衛 生

五三	人口及戶數都市別	69
五四	病院醫師藥劑師藥種商製藥者及產婆	69
五五	醫師藥劑師產婆資格別	70
五六	鍼術灸術入齒齒拔口中治療及整骨	72
五七	產婆及鍼術灸術試驗成績	72
五八	看護婦試驗成績及年末現在	73
五九	賣 藥	73
六〇	血清ノ設備	74
六一	隔離病舍	74
六二	衛生組合	74
六三	檢疫及豫防委員	75
六四	本籍人生產及現在人死產	75
六五	現在人ノ出產中死產ノ懷孕月別	76

第六六 本籍人死亡.....	76	第八六 赤痢各戸別.....	100
第六七 現在人死亡原因月別	76	第八七 流行性腦脊髓膜炎患者月別.....	100
第六八 現在人死亡原因年齢別.....	79	第八八 流行性腦脊髓膜炎患者年齢別.....	101
第六九 十種傳染病患者及死亡者.....	85	第八九 流行性腦脊髓膜炎患者職業別.....	102
第七〇 腸チフス患者月別.....	86	第九〇 種痘人員.....	103
第七一 腸チフス患者年齢別	87	第九一 檢査壯丁花柳病及トラホーム患者.....	104
第七二 腸チフス患者職業別.....	88	第九二 市町村立小學校兒童トラホーム患者.....	105
第七三 パラチフス患者月別.....	88	第九三 縣立學校生徒トラホーム患者.....	105
第七四 パラチフス患者年齢別	89	第九四 営業者及工場製造所從業者トラホーム 患者.....	106
第七五 パラチフス患者職業別.....	90	第九五 海水浴客數.....	107
第七六 猩紅熱患者月別.....	91	第九六 貸座敷及娼妓	108
第七七 猩紅熱患者年齢別	92	第九七 妓妓検査成績.....	108
第七八 猩紅熱患者職業別.....	93	第九八 屠畜検査成績.....	108
第七九 デフテリア患者月別.....	94	第九九 衛生講話會及活動寫眞.....	110
第八〇 デフテリア患者治療成績.....	95	第一〇〇 堀井構造.....	111
第八一 デフテリア患者年齢別	95	第一〇一 衛生ニ關スル取締規則違反.....	112
第八二 赤痢患者月別.....	97	第一〇二 衛生費累年比較.....	112
第八三 赤痢患者年齢別.....	98	第一〇三 縱衛生及病院費.....	113
第八四 赤痢患者職業別.....	99	第一〇四 市町村衛生費.....	114
第八五 赤痢患者治療日數.....	99		